

平成 30 年度(後期) 第 86 回ミニサッカーリーグ大会要項

趣 旨	ミニサッカー(フットサル)競技の普及・振興を図るべく、ミニサッカー競技者の技能の向上、生涯スポーツの振興を目的とする。
名 称	平成 30 年度(後期) 第 86 回 三菱養和ミニサッカーリーグ
主 催	公益財団法人 三菱養和会
期 日	平成 30 年 11 月 21・28 日(水) / 12 月 5・12・19 日(水) 平成 31 年 1 月 9・16・23 日(水) / 2 月 6・13・20 日(水) / 3 月 6・13・20 日(水) 計 14 回 ※12 月 26 日(水) / 1 月 2 日(水)・30 日(水) / 2 月 27 日(水)は開催しません。
会 場	公益財団法人三菱養和会 巢鴨スポーツセンターグラウンド (人工芝)
参加チーム	32 チーム
出場資格	①大会の趣旨に賛同し、大会事務局が定めたルールやマナーを遵守するチームであること。 ②20 歳以上の男子でフットサル競技をするのに適した健康状態の者で編成されていること。 ③所定の参加申込手続き(参加申込書の送付、参加費の振込納入)が完了していること。
選手登録	各チーム 20 名までとし、登録メンバーの変更・追加を認める。 但し、登録メンバー変更・追加をする場合は試合直前までに再度メンバー表を提出すること。 ※1 度登録した選手は同じリーグ期間中に別のチームで登録できない。
そ の 他	①雨天決行とする。雷や台風などの悪天候および積雪の場合は中断・延期となる場合があります。 ②地震などの天災や交通機関の麻痺などで実施が困難な場合はやむを得ず大会を打ち切りとする場合がありますので予めご了承ください。

大会規定

競技方法	参加 32 チームを 1~4 部リーグに分け、各部 8 チームによるリーグ戦を行う。 前回(85 回リーグ)の成績を反映してリーグを編成する。 今回(86 回リーグ)の成績は、次回(87 回リーグ)に反映する。 上位 2 チームを昇格・下位 2 チームを降格とする。 なお、4 部リーグの下位 2 チームは一般公募チームと入れ替えとする。
順位決定	【リーグ戦】 勝点の合計の多いチームを上位とし各グループの順位を決定する。 勝点は、勝ち:3 点、引き分け:1 点、負け:0 点とする。 但し、勝点と同じ場合は得失点差・総得点・当該チーム間の対戦成績・フェアプレーポイント・抽選の順序により順位を決定する。
表彰	各リーグの優勝チームとフェアプレーチームを表彰する。 ※フェアプレーチーム選考基準…大会期間中に警告・退場および不戦敗がなく、順位が一番上のチームを表彰する。(優勝チームは除く)
ピッチサイズ	縦 40m × 横 30m とする。
競技時間	試合時間は 40 分(20-5-20)のランニングタイムとする。
競技規定	公益財団法人日本サッカー協会発行「フットサル競技規則 2016/2017」による。 但し、以下の項目については本リーグの規定を定める。 ①リーグ戦の登録人数は 1 チーム 20 名以内とする。試合当日は全登録選手の出場を認める。 ②登録メンバーの変更・追加を認める。但し、登録外選手出場は認めない。

- 警告・退場 ①同一リーグ期間中に警告を2回受けた者は、次の試合に出場できない。それ以降の処置については本リーグ事務局で決定する。 ※警告を受けた際は、主審に名前を伝えること。
- ②退場を命じられた者は次の試合に出場できない。それ以降の処置については本リーグ事務局で決定する。
- ※退場者が出た場合はその時点で試合を打ち切りにし、不戦敗の扱い(0-4)とする。
- 用具 ①背番号付きのユニフォームを着用すること。相手チームと同色の場合はビブスで対応する。
- ②すね当ては必ず着用すること。
- ※長ズボンを着用する場合はソックスを外に出し、すね当てを着用すること。GKがフットサルパンツを着用する場合に限り、ソックスは出さなくてよい。
- ③シューズはトレーニングシューズに限る。スパイク使用不可。
- ④レフリーが危険と判断したものは身につけない。
(眼鏡、ネックレス、ニット帽、ネックウォーマー、ピアス等)
- 特別ルール ①一人審判制を採用する。
- ②交代回数は自由とする。但し、アウトオブプレーの際にレフリーの許可を得てから入退場すること。
- ③4秒ルール、累積ファウル、タイムアウト、前・後半のベンチ移動は適用しない。
- ※GKの6秒ルールは採用する。FPはアウトオブプレーの再開の際の遅延行為も警告の対象になる。
- ④ペナルティエリア内からのシュートは禁止とし、シュートした地点から相手チームに間接FKを与える。
※ライン上はシュートを認める
- ⑤ゴールキーパーへのパスはサッカーと同様のルールとし、認められる。
- ⑥試合開始時(第1試合は19:35、第2試合は20:20)に人数が5名揃わない場合は不戦敗とする。
なお、不戦敗は0-4で敗れた事とする。
- ※1 試合中に負傷者が出てプレーを続けられない場合は、例外として4名になっても試合を続ける事ができる。但し、4名未満になった場合は試合を打ち切りにし、不戦敗(0-4)扱いとする。
- ※2 試合開始時に両チームとも人数が5名揃わなかった場合は両チームとも不戦敗(0-4)扱いとする。
- ※3 JR山手線が何らかの理由で動かなかった場合で試合開始時に人数が5名揃わなかった場合は不戦敗扱いとしない。試合時間を短縮して行える場合は実施する(15分ハーフ)。但し、短縮しても試合を行えない場合は延期とする。
- ⑦スライディングタックルは認めない。但し、シュートブロック等によるスペースへのスライディングは認められる。
- ※GKがペナルティエリア内でスライディングタックルを行った場合はPK(警告)を与える。
- ⑧コーナーキックはコーナーから1m離すことを認める。その際、コーンは動かさない。
- ⑨アンダーウェアの色に関しては特に規制は設けない。
- ⑩キックオフはボールをどの方向に蹴ってもよい。
- その他 ①負傷の際の応急処置は当会で行いますが、その後の処置については当該チームが責任をもって行って下さい。
- ②三菱養和ミニサッカーリーグ事務局がプレーするのに相応しないと判断した選手またはチームは除名することもございますのでご承知ください。なお登録外選手が試合に出場した場合も同様の取り扱いになります。